

茅ヶ崎市
市民討議会
報告書

令和6年7月
茅ヶ崎市

1 事業概要

(1) 実施目的

令和6年度に策定される予定の「茅ヶ崎市こども計画」に際して、こどもから大人まで、幅広い意見を取り入れ、計画に反映させるため、茅ヶ崎市在住の小学4年生～中学3年生と大人を対象として市民討議会を実施しました。

(2) 概要

市民討議会は、次の日程で開催しました。

日程：令和6年6月23日（日） 会場：茅ヶ崎市役所 本庁舎4階 会議室1～5

- ① こどもの部 10時00分～11時50分
- ② おとなの部 13時30分～15時50分

(3) 参加者内訳

参加人数は、50名となりました。内訳は次のとおりです。

	こどもの部	おとなの部	合計
参加者	28名 (9～13歳)	22名 (23～62歳)	50名

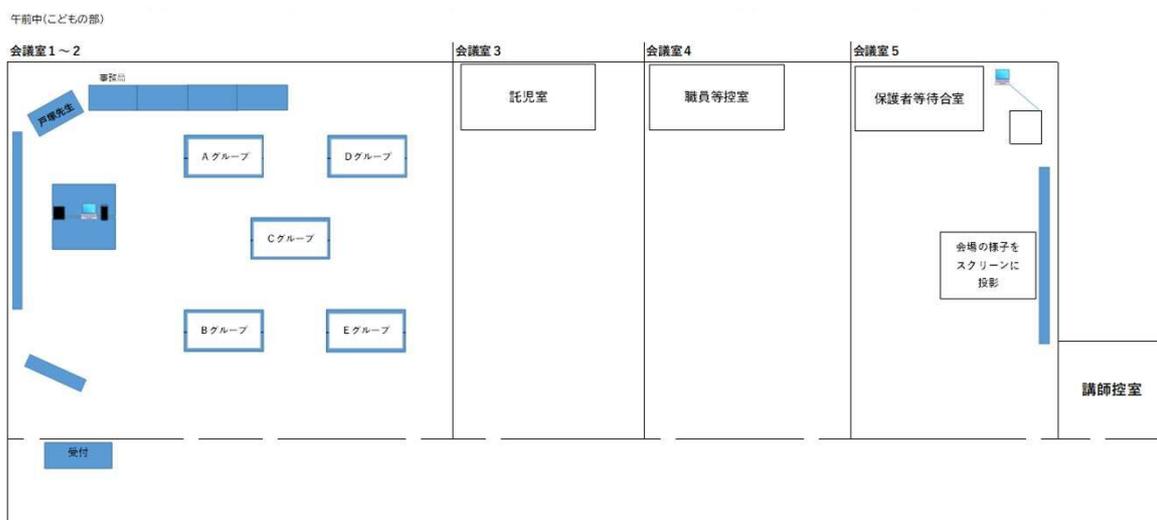
こどもの部（年齢内訳）	
年齢	人数
9歳	13名
10歳	5名
11歳	7名
12歳	2名
13歳	1名

おとなの部（年齢内訳）	
年齢	人数
20代	6名
30代	4名
40代	5名
50代	5名
60代	2名

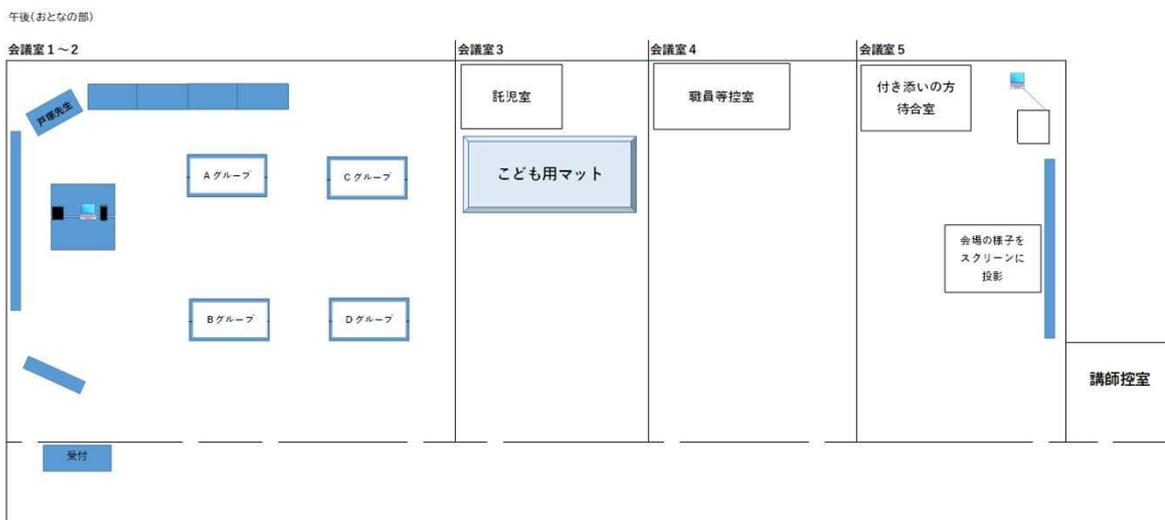
(4) 会場レイアウト

会場ではグループごとにテーブルを用意し、4～6人のグループに分かれて座っていただきました。

また、こどもの部では保護者や付き添いの方に待合室を設け、会場の様子を中継配信しました。おとなの部では託児サービスを無料で設けました。



待合室の様子



(5) 詳細スケジュール

当日のスケジュールは次の通りです。

①こどもの部（午前）

- 10:00 開会、あいさつ
 - 10:05 ゲーム、自己紹介
 - 10:25 話し合いの進め方の説明
 - 10:34 話し合い（グループ討議）
 - 10:55 休憩
 - 11:05 話し合い発表準備
 - 11:25 発表
 - 11:40 振り返り
 - 11:45 あいさつ
 - 11:50 終了
- 終了後、えぼし麻呂との記念撮影会



②おとなの部（午後）

【第1部】

- 13:30 開会、あいさつ、趣旨説明
- 13:35 戸塚先生による講義

【第2部】

- 14:05 話し合いの進め方の説明
 - 14:10 自己紹介
 - 14:15 話し合い（グループ討議）
 - 14:35 休憩
 - 14:45 話し合い（グループ討議）再開
 - 15:05 話し合い発表準備
 - 15:25 発表
 - 15:40 振り返り
 - 15:45 あいさつ
 - 15:50 終了
- 終了後、えぼし麻呂との記念撮影会



2 当日の流れ

(1) こどもの部

1 受付

受付後、各テーブルに移動し、各自名札シールを作成していただきました。

2 挨拶とスケジュール説明

坂田こども育成部長が挨拶した後、司会者がスケジュールについて説明しました。

3 ゲーム・自己紹介

こどもの部では、東京純心大学の戸塚恵子教授に進行いただき、参加者の緊張をほぐすために、ゲームと自己紹介をしました。「じゃんけんぽいぽい」や「キャッチ」といった体験型のゲームで遊んだあと、みんなで輪になって、一人ずつ名前や学年、参加理由、茅ヶ崎の好きなところなどを紹介していただきました。

4 ルール説明

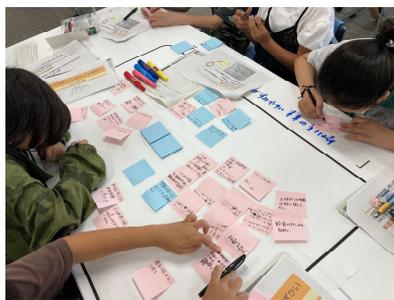
司会者が「こども計画」の概要と討議会の主旨を説明しました。グループ討議のルールとして次の事項を説明しました。

1. どんな意見でもかまいません
2. まわりの意見を否定しないようにしましょう
3. たくさんの意見を出しましょう
4. ほかの人の意見に乗っかりましょう

5 グループ討議

『わたしが考えるこどもがすみやすい未来の茅ヶ崎』について、グループ討議をしていただきました。参加者がそれぞれ意見を付箋に書き、それを模造紙に貼付けながら整理していきました。

その後、司会者の助言の下、グループで出されたいろいろな意見を参考に参加者各自が意見をまとめ、発表していただきました。



(2) おとなの部

1 受付

受付後、各テーブルに移動し、各自名札シールを作成していただきました。
こどもの部でこどもたちが作成した模造紙を会場後方に掲示しました。

2 挨拶とスケジュール説明

坂田こども育成部長が挨拶した後、司会者がスケジュールについて説明しました。

3 戸塚先生からの講義

グループ討議の前に、東京純心大学 戸塚恵子教授による講義を行いました。子ども子育てをめぐる現状と課題について、「児童虐待」「スマホと子育て」「子どもの生活習慣病」の観点でお話をいただきました。



4 ルール説明

司会者が「こども計画」の概要と討議会の趣旨を説明しました。グループ討議のルールとして以下の事項を説明しました。

- ① 自由奔放（どんな意見も歓迎）
- ② 批判厳禁（意見の批判はしない）
- ③ 量を求める（意見の数で勝負）
- ④ 便乗発展（意見を結合して発展させる）

5 グループ討議

『わたしが考えるこどもがすみやすい未来の茅ヶ崎』について、グループ討議をしていただきました。参加者がそれぞれ意見を付箋に書き、それを模造紙に貼付けながら整理していききました。

その後、司会者の助言の下、グループで出されたいろいろな意見を参考に参加者各自が意見をまとめ、発表していただきました。



3 意見

(1) まとめ

分類	意見	
	こども	おとな
茅ヶ崎市のよいところ、住みやすさ	都会すぎず、田舎すぎないところ	知らないこどもから挨拶されることが多い
	自然が多くて住みやすい	人が優しい、フレンドリー
	いろいろなところでお祭りがある	治安がよい
学校、教育	教科担任制にしてほしい	公立小・中学校の講師を増やす
	すべての先生がルールの意味をしっかりと説明できるようにしてほしい	家庭での教育支援
	ウォーターサーバーを設置してほしい	こどもの教育の機会を広く与えられる
	水泳の授業、水難事故についての授業をしてほしい	高校まで無償化
	すべての学校に相談室がほしい	先生たちの働きやすい環境
	給食：好きな場所で食べたい、時間が短い、量を増やしてほしい 部活・クラブ：好きなクラブをつくりたい、時間を増やしてほしい	勉強する場所が少ない
施設	スロープなど体の不自由な人も住みやすいような工夫をしたい	公共施設の駐車場や駐輪場が使いづらい
	図書館：増やしてほしい、学校の近くにつくる、開館時間を延ばしてほしい	図書館が古い
	無料で学んだり遊んだりできるスペースを増やしてほしい	本を読んだり、自習できる公共スペース すべての小学校区に公民館、コミセンなどの公共施設がある
環境、便利性	ゴミ箱を設置してほしい	都会へのアクセスがよい
	海が汚れているからゴミを捨てないでほしい	駅が栄えている
	海が近くの市だからこそ、プラスチックを海に出さないようにする 先日カラスに襲われたから、ゴミの出し方を考えてきれいなまちにしたい	コミュニティバスが便利
	ゴミ拾いをする	自転車でもわれる
公園、遊び場	ボールで遊べる公園を作してほしい	こどもが安心していられる場 雨の日でも遊べる屋内の遊び場
	遊具を直してまた使えるようにしてほしい	公園の駐車場を無料にしてほしい 中央公園に遊具や砂場がほしい。水もきれいになってほしい
	茅ヶ崎は県内でも公園が少ないので、増やしたほうがよい	異年齢のこどもが集って遊べる場 公園に大型遊具を置いてほしい
	大きな公園や屋内の公園をつくってほしい	今あるものを活用する 公園がさみしい感じのところが多い

分類	意見	
	こども	おとな
イベント	茅ヶ崎ではイベントをやらないから もっとイベントをしてほしい	地域と繋がれるイベント
	イベントのお知らせをたくさんして ほしい	中央公園などもっと楽しいイベント をしてほしい
	イベントの時間帯を工夫してほしい	
子育て	保育園や学童を増やす	待機児童0を絶対に実現 育休を取りやすく
	赤ちゃんが病気になってもすぐに治 療ができるような病院	親とこどもが関わる時間が十分に取 れる
	授乳スペースやおむつ替えスペース を増やす	子育て費用の補助や無償化（タケチ ケ、紙おむつ、給食費、制服など）
	子育てに必要な施設を増やす	子連れ歓迎のお店が増えてほしい
食、アレルギー 健康	アレルギーに対応した食品を増やし てほしい	子育て世代も活躍できる
	アレルギー表をメニューに載せる	豊かな食体験
	少しでも長生きできるように健康な ものを食べる	しらす以外の若者に人気なメニュー があるお店
体験 多世代交流 人とのつながり	こどもとお年寄りが一緒に遊べる公 園があったほうがよい	サーフィンやサップ体験ができる
	人と人との助け合う	市内で留学 キッズニアのような職業体験施設
	人と人が繋がれる施設がほしい	核家族のこどもが年配の方と関わる 機会がたくさんある
	一人ひとりが輝き、助け合えるし、 日々の生活が安心できるようにした い	社会のしくみを学べる こどもたちが障がい者と継続的にふ れあう体験 親以外の大人との交流
防災・防犯	交番を増やす	
	もしも災害が起きたときに日本全体 が協力できるように頑張る	スマホ、ネットの恐ろしさを講習
	防災訓練をもっとやりたい	街灯を増やす
	学校の登下校で見守ってくれる人が いないところがあって危ない	災害訓練などで親子で体験できるイ ベント ボランティアで見守り

分類	意見	
	こども	おとな
自然	動物をあまり殺さず、自然を守る	きれいな海を守る 自然を維持する
	茅ヶ崎市の南側は山が少ないので、植物の環境をつくる	海を安全に楽しめる 自然と触れ合える機会
海	サーフィンをする人と遊ぶ人で場所をわけてほしい	魚釣り
	海に景色のよいレストランがもっとほしい	
運動	みんなが楽しく身体を動かせる施設がほしい	—
	スポーツがなんでも無料でできる場所をつくる	—
	外に出られない人でも身体を動かせるようにミーティング活動を増やしたい	—
交通	道が細くて危険	自転車が安全に走れる道路を増やす
	通学路の曲がり角の見通しが悪い	歩道が狭い
	渋滞する。信号の待ち時間が長い	自転車マナーが悪い。自転車がなくて危険
	鉄道を増やす	自転車の安全講習
	コミュニティバスの本数を増やしてほしい	運賃の安いコミュニティバスを充実させてほしい
まちづくり 地域のこと 増やしてほしい	巨大サザンCをつくる、道の駅とサザンオールスターズのコラボ	こども食堂を増やす
	茅ヶ崎の魅力をSNSで伝える	市役所にBBQ課をつくって、子どもや市民をつなげる世話役に
	観光スポットを増やす	こども会がすべての自治体にある
	工場を増やす	年齢関係なく挨拶しあえる。地域に住んでいる大人の顔がわかる
	姉妹都市間でホームステイ 老人ホームを増やす	食べる・育てる・作るを学ぶ場所がある
意見、産業・観光	市民討議会を増やす	PRが遅い。せつかくならもっとPRすべき
	こども選挙をもっとやりたい	観光アピールが弱い
	若者が政治に興味を持つ＝子どものうちから選挙経験	ふるさと納税を充実してほしい
	普段から意見を投書できるようにしてほしい	働く場所が少ない
未来	きれいで安全な市にしていきたい	成長しても茅ヶ崎で楽しめる
	大人の意見を押し付けない。提案までにしてほしい	
	差別をなくしたい	よいところを残しつつ産業・観光アピール 公園・道路整備の充実の改善
	みんなが住んでいて楽しいと思える未来にしたい	

(2) 総括

○こどもの部では、学校や公園、図書館などの公共施設についての改善案が多く出されました。特に、学校については「教科担任制の導入」から「ウォーターサーバーの設置」など、こどもの目線からの多様な意見が出されています。また、自然環境に関わる意見、防犯・防災などの安全に関わる意見など社会問題に通じる意見も出されました。特に、茅ヶ崎市の特徴である海をきれいにという意見は多数みられ、地元の環境保全への関心がうかがえる結果となりました。その他、茅ヶ崎市出身の有名人を活用したまちづくりなど茅ヶ崎市の発展についての意見や、「こどもとお年寄りと一緒に遊べる公園」、「人と人が繋がれる施設」など人と人との、あるいは世代間の交流に関する意見もみられ、コミュニケーションへの関心の高さがあらわれていました。

さらに、一部では「市民討議会をもっと実施してほしい」「こども選挙を実施してほしい」といった意見もみられました。これらは、意見発信を行いたいということもたちの側からの要望と言えるものであり、今後の計画推進において、こどもの意見を定期的に聴取していくことが重要であることを示しているといえます。

○おとなの部では、子育てや教育に関する意見が多くみられました。「育休」や「学費無償化」といった保護者の子育て環境に関わる意見や、「こども食堂を増やす」といった施設に関する意見などがみられ、茅ヶ崎市の保育・教育環境に対する高い関心がうかがえる結果となっています。その他、安全に遊べる場や、色々なことを体験できる場など、こどもの遊び場（居場所）や体験についての意見も多くみられました。子育て・教育以外では、茅ヶ崎市の住みやすさや交通の利便性、自然環境などについての意見がみられました。特に、観光やふるさと納税など茅ヶ崎市のPRに関する意見は複数みられ、茅ヶ崎市の発展への関心が示される結果となりました。

○こどもの部とおとなの部を見比べるといずれにも共通して茅ヶ崎市の自然環境、特に海的环境を守る必要があるという意見が多くみられました。環境保全は全国的・世界的にも重要なテーマであり、茅ヶ崎市においても検討していくべき課題であると思わせる結果となりました。

また、防犯・防災に関する意見も、両部で共有してみられました。安心・安全な環境の確保は、昨今の不安定な社会情勢の中で喫緊の課題であるといえます。本討議会の結果を踏まえて、茅ヶ崎市でもより効果的な対策を検討していくことが重要になると考えられます。

さらに、茅ヶ崎市の観光資源を活かしていく、PRしていくことの重要性についての意見も共通してみられました。市民が茅ヶ崎市の発展に強い関心を持っていることを示すものであり、茅ヶ崎市における様々な施策の中で取り組むべき課題であると考えさせられる結果となっていました。

4 参考資料

(1) ワークショップ説明用スライド (こどもの部)

ちがさきし しみんとうぎかい

こどもの部



今日のスケジュール

スケジュール

- ・ 10:00 開会、あいさつ (5分)
- ・ 10:05 ゲーム・自己紹介 (20分)
- ・ 10:25 話し合いの進め方の説明 (10分)
- ・ 10:35 話し合い (20分)
- ・ 10:55 休けい (10分)
- ・ 11:05 話し合い発表じゅんぴ (20分)
- ・ 11:25 発表 (15分)
- ・ 11:40 ふりかえり (5分)
- ・ 11:45 あいさつ (5分)
- ・ 11:50 終了

今日の話し合いについて



こどもの意見を聞くことについて ～なぜおこなうのか～

【本日の目的】

茅ヶ崎市では、こどものために色々なとりくみを行っています。
※図書館や公園を作って管理をする/児童クラブなどなど

このようなとりくみをより良いものにしていくために、
みなさんの意見を聞きたいです。

【自由に意見を言おう】

こどもには、じぶんの意見をじゆうに伝える権利があります。
こどもが意見を言える場所をつくり、こどもの声を聞いてそれを
生かすのが大人たちの役割です。

今日の話し合いの目的

いただいた意見や考えを、
「茅ヶ崎にいても子どもや子育てをしている人が幸せに暮らせる
ため」に生かしていきます。

話し合いテーマ

**わたしが考える子どもがすみやすい
未来の茅ヶ崎**

**「参加しているみなさんが主役です」
自分たちで自由な発想で意見を言い合おう**

意見のすべてが大切なアイデアです
まちがいはありません
人の意見を否定しないようにしましょう



話し合いについての4つのルール！！

- 1.どんな意見でもかまいません
- 2.まわりの意見を否定しないようにしましょう
- 3.たくさんの意見を出しましょう
- 4.ほかの人の意見に乗っかりましょう

STEP 1 …ディスカッション！

考えてみよう

わたしが考えることもがすみやすい未来の茅ヶ崎

「海が近くあって
いい！」

「自然いっぱいの
公園」

「交通が安全に
守られる」

「子どもたちが無料で
遊べる屋内施設」

「学び体験ができる
施設」

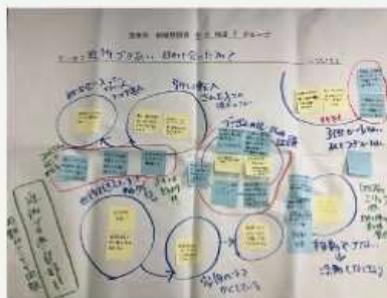
STEP 2 …ディスカッション！

模造紙を完成させよう

思いついたことを付せんに書いて、大きな紙に貼っていこう。

※ひとつの付せんに1つの意見！

貼った付せんをグループに分けて整理していこう。

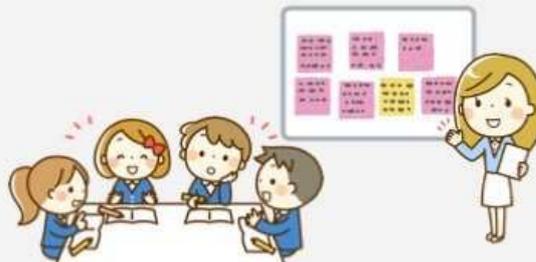


STEP 3 …発表！

発表しよう

大きな紙にまとめたことを発表しよう。

代表者でも、グループのみんなと一緒に発表が可能です。



(2) ワークショップ説明用スライド (おとなの部)

茅ヶ崎市 市民討議会

おとなの部



今日のスケジュール

スケジュール

【第1部】

- ・ 13:30 開会、あいさつ、趣旨説明 (5分)
- ・ 13:35 戸塚先生からの講義 (30分)

【第2部】

- ・ 14:05 話し合いの進め方の説明 (5分)
- ・ 14:10 自己紹介 (5分)
- ・ 14:15 グループ討議 話し合い (20分)
- ・ 14:35 休憩 (10分)
- ・ 14:45 グループ討議 話し合い再開 (20分)
- ・ 15:05 グループ討議発表準備 (20分)
- ・ 15:25 発表 (15分)
- ・ 15:40 市民討議会の振り返り (5分)
- ・ 15:45 あいさつ (5分)
- ・ 15:50 終了

今日の市民討議会について



なぜ市民討議会を行うのか

【こども基本法とは】

こどもが幸福に生活できる社会を目指し、こども施策を社会全体で総合的かつ強力に推進していくための法律です。

令和4年6月に成立し、令和5年4月に施行されました。

すべてのこどもが自立した個人として権利を守られ、平等に幸せな生活が送れるようにすることを目指しています。

こどもの視点に立ってこどもの意見を聴き、家庭や福祉、健康、こどもの権利を守るための施策を含みます。

こども基本法 第11条

国及び地方公共団体は、こども施策を策定し、実施し、及び評価するに当たっては、**当該こども施策の対象となるこども又はこどもを養育する者その他の関係者の意見を反映させるために必要な措置を講ずるものとする。**

今日の市民討議会の目的

いただいた意見や提案を、
「茅ヶ崎市こども計画」に活かしていきます。

討議テーマ

**わたしが考えるこどもがすみやすい
未来の茅ヶ崎**

**「参加しているみなさんが主役です」
自分たちで自由な発想で意見を言い合おう**

意見のすべてが大切なアイデアです
まちがいはありません
人の意見を否定しないようにしましょう



市民討議会についての4つのルール！！

1. **自由奔放**（奔放な発想を歓迎し、どんな意見でもかまわない）
2. **批判厳禁**（どんな意見が出てきても、それを批判してはいけない）
3. **量を求む**（数で勝負。量の中から質の良いものが生まれる）
4. **便乗発展**（アイデアを結合し、改善して、さらに発展させる）

STEP 1 …ディスカッション！

考えてみよう

わたしが考えることもがすみやすい未来の茅ヶ崎

「海が近くあって
いい！」

「自然いっぱいの
公園」

「交通が安全に
守られる」

「子どもたちが無料で
遊べる屋内施設」

「学び体験ができる
施設」

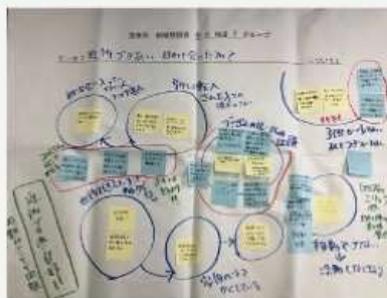
STEP 2 …ディスカッション！

模造紙を完成させよう

思いついたことを付せんに書いて、模造紙に貼っていきこう。

※ひとつの付せんに1つの意見！

貼った付せんをグループに分けて整理していきこう。



STEP 3 …発表！

発表しよう

模造紙にまとめたことを発表しよう。

代表者でも、グループの皆さん、一緒でも発表が可能です。



(2-1) チラシ (こども用表面)



こども グループとうぎ

「こどもたちが住みやすいちがさき市」
について、ぜひみんな
はなしあってみよう！

さいごに
「えぼしまろ」と
きねん写真がとれるよ

かいじょう
会場にまろが遊
びにいくぞよ！



みんなの「こえ」で、ちがさきを住みやすくします

こども
ばん

ちがさきし しみん とうぎかい

さんか者
だいしゅう
大ぼ集！

しょうがく ねんせい
小学4年生から
ちゅうがく ねんせい
中学3年生まで

6.23 日

10:00~12:00

ちがさきしやくしよ本ちようしや4階会議室1~5
さんか
参加について

- だれでも、きがるにさんかできます。
- 手話通やく・ようやく筆記サービス
あります。
- ほご者の方などつきそいの方が、会
場となりのお部屋でお待ちいただけ
ます！

しつもん
ご質問・
お問合せ

ちがさきし
茅ヶ崎市こども政策課

ちがさきしちがさき
茅ヶ崎市茅ヶ崎1-1-1 TEL 0467-81-7168

もう
申し込み (6/2まで)

URLまたは二次元コードから
申しこんでね。
手話通やく・車いすがひつよう
な方は、入力してください。

https://dshinseiie-kanagawa.a.g.jp/142077-u/offer/offer_list_detail?tempSeq=72826



(2-1) チラシ (こども用裏面)

~当日のご案内~

ほごしゃ かた いっしょ かくにん
保護者の方と一緒に確認してください

かい じょう 会場

ちがさきしやくしよ ほんちようしや かい かいぎしつ
茅ヶ崎市役所 本庁舎4階 会議室1~5

はじ ぶんまえ き
※始まる10分前までに来てくださいね。

とう じつ なが 当日の流れ

じかん めやす
※時間は目安です。

9:30	かいじょう うけつけ 開場・受付 (9:50までにお集まりください)
10:00	かいかいしゆ しゃ 開会・主さい者あいさつ
10:10	ないようせつめい オリエンテーション(内容の説明など)
10:40	はな あ すす かつ グループとうぎ(話し合い)の進め方
10:50	はな あ グループでの話し合い (例)「今、自分が好きなこと」、「わたしが考える未来の茅ヶ崎」など
11:30	はな あ けつ か はっぴよう 話し合い結果の発表
11:45	ふ かけ へいかい 振り返り・閉会
11:50	まる きねんきつえいかい ☆えぼし麻呂との記念撮影会☆



みんなの自由
な意見が、
「(仮称)茅ヶ崎
市子ども計
画」に反映さ
れます。
ぜひ楽しんで
参加してくだ
さい!



とちゆうたいしゆつとう もう こ じ そうだん
※途中退出等については、申し込み時ご相談ください。

ち ず 地図



ちゆう しゃ じょう 駐車場

- ちがさきだい2ちゆうしゃじょう (しやくしよちゆうしゃじょう)
P 茅ヶ崎第2駐車場(市役所駐車場)
- ちがさきだい3ちゆうしゃじょう (そうごうたいいくかんちゆうしゃじょう)
P 茅ヶ崎第3駐車場(総合体育館駐車場)
- ちがさきだい4ちゆうしゃじょう (しみんぶんかいかんちゆうしゃじょう)
P 茅ヶ崎第4駐車場(市民文化会館駐車場)

ちゆうしゃけん かいじょう も
※ 駐車券を会場にお持ちください。

そうげい かつ ふく ぜんじかんむりよう
送迎の方も含め、全時間無料となります。

しやくしよちゆうりんじょう りよう
※ 市役所駐輪場もご利用できます。



その他

ぼしゅうにんずう にんていど もうしこみ にん こ ばあい ちゆうせん
募集人数は30人程度です。申込が30人を超えた場合は抽選となります。
ちゆうせんけつ か みな お
抽選の結果は皆さんにお送りします。

主催：茅ヶ崎市 こども政策課 こども政策担当

(2-2) チラシ (おとな用表面)

ちがさきし 市民討議会

みなさまの「こえ」が
こどもたちの未来を
つくります



「こどもたちが住みやすい茅ヶ崎市」について、
ぜひ率直なご意見をお聴かせください。

終了後
「えぼし麻呂」
との記念撮影
特典付き

開催日時

6 / 23 日

13:30～16:00 (所要時間: 約2時間半)

茅ヶ崎市役所 本庁舎4階 会議室1～5



※終了後、えぼし麻呂が遊びに来ます! お子さまも大歓迎です!
※途中退出等についても、まずはご相談ください。

参加について

☆どなたでもお気軽にお申し込みください。

☆託児サービス (生後6か月～10歳) **すべて**

☆手話通訳・要約筆記サービス **無料**

※会場隣りのお部屋にて、お連れの方やお子さまが過ごせるキッズスペースを設置しています。

定員

30人程度

※定員を超えた場合は抽選となります。抽選結果は皆様にお送りします。

申込方法
(6/2 締切)

URL または二次元コードから 24時間受付
https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/142077-u/offer/offerList_detail?tempSeq=72825

※各種サービス申し込み・車椅子の介助等、必要事項もご入力ください。



問い合わせ先 茅ヶ崎市こども政策課 〒253-8686 茅ヶ崎市茅ヶ崎1-1-1
TEL.0467-81-7168

(2-2) チラシ (おとな用裏面)

～当日のご案内～

会場

茅ヶ崎市役所 本庁舎4階 会議室1～5
※開始10分前までに会場にお越しください。

地図



駐車場

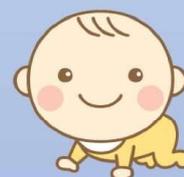
-  茅ヶ崎第2駐車場(市役所駐車場)
-  茅ヶ崎第3駐車場(総合体育館駐車場)
-  茅ヶ崎第4駐車場(市民文化会館駐車場)

※ 駐車券を会場にお持ちください。
送迎の方も含め、全時間無料となります。
※ 市役所駐輪場もご利用できます。

当日の流れ

※ 所要時間は目安です。

13:00	開場・受付 (13:20までにお集まりください)
13:30	開会・あいさつ
13:40	趣旨説明・情報提供等
14:10	グループ討議の進め方説明
14:20	グループでの話し合い (例) 自分がわくわくする瞬間、こども達のための未来のまち、など
15:20	話し合い結果の内容発表
15:40	振り返り・閉会
15:50	えぼし麻呂との記念撮影会



皆様のご意見が、「(仮称)茅ヶ崎市こども計画」に反映されます。
ご参加をお待ちしております☆

主催：茅ヶ崎市 こども政策課 こども政策担当

おまけ (えぼし麻呂)

